

# 一般国道52号 清水IC関連

しづおか しづおか しみず ししはら しみず ししはら  
静岡県静岡市清水区央原～同市清水区央原

平成21年度  
開通予定

担当事務所は静岡国道事務所です。ホームページ <http://www.shizukoku.go.jp/>

## ●開通予定

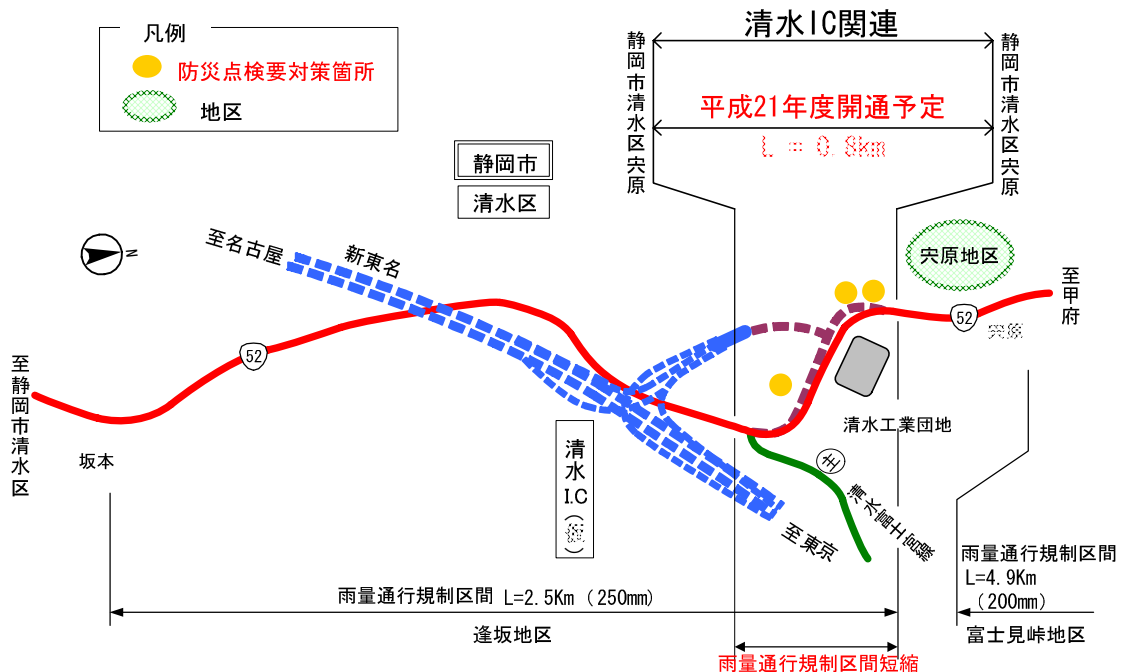
- ・平成21年度(2009年度)に、<sup>しみず ししはら</sup>清水区央原(L=0.8km)の開通を予定しています。  
(雨量通行規制短縮)

## ●開通による効果

- ・3箇所の防災点検要対策箇所を整備し、雨量通行規制解除をすることにより、雨量通行規制区間に挟まれた央原地区の孤立化が解消されます。
- ・雨量通行規制短縮により、工業団地への安定した物流が確保されます。



構造規格	第3種第3級
車線数	2車線
設計速度	50km/h



## 1. 現況の課題

- ◆国道52号は、静岡県中部と山梨県を結ぶ幹線道路であり、新東名高速道路清水IC(仮称)のアクセス道路として当該地域の産業・経済・文化に大きく貢献する道路です。
- ◆しかし、大雨が降ると通行止めとなる雨量通行規制区間があることから、大雨による通行止め時には宍原地区が孤立化し、かつ工業団地への物流が途絶えてしまう状況です。

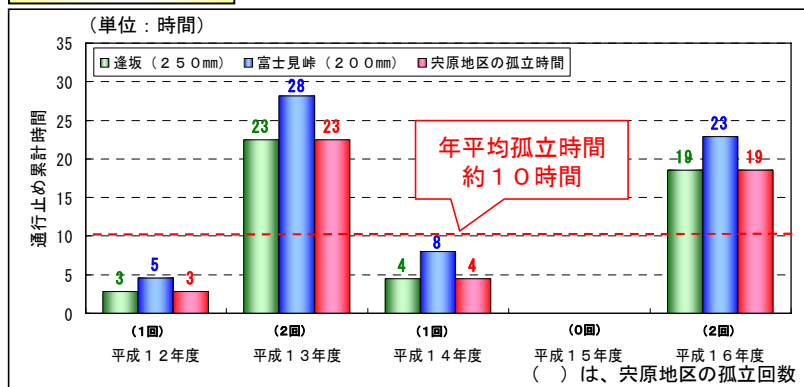
宍原地区集落



通行止め状況



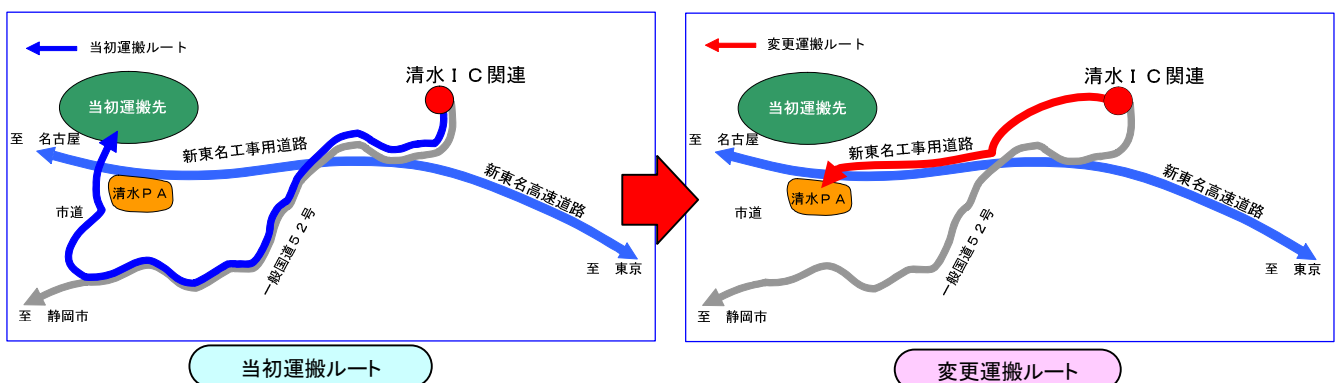
近年の雨量規制状況



## 2. スピードアップの工夫

清水IC関連の建設発生土の運搬ルートは、現道の国道52号を利用する計画としていましたが、新東名工事用道路を利用して、パーキングエリア予定地へ搬出することで国道52号の利用者にご迷惑を掛けることなく工事を実施できます。

### ○建設発生土運搬ルートの変更



## 3. 整備効果

- ◆雨量通行規制解除による効果(地元)
  - ・清水IC関連を整備することにより、3箇所の防災点検要対策箇所は対策済みとなり、宍原地区は主要地方道清水富士宮線を利用することで孤立化が解消されます。

[年平均孤立(H12~H16): 約10時間 ⇒ 0時間]
- ◆雨量通行規制解除による効果(物流)
  - ・雨量通行規制解除で工業団地等への安定した物流が確保され、定時性、速達性が向上します。